

〈安芸府中高校×府中町コラボプロジェクト第2弾〉

府中町ご当地お菓子「テラツバキ」完成！文化祭でお披露目販売します！

安芸府中高校生徒会は、府中町社会福祉協議会や府中町商人(あきんど)の会の依頼を受けてコラボプロジェクトを進めており、第1弾は、深川(ふかがわ)珈琲さん(府中町)のドリップコーヒーのパッケージデザインを行いました。第2弾となる今回は、安芸府中高校生のアイデアをもとに、生徒会が深川珈琲さん、Saison de blossom(セゾン ド ブロッサム)さん(府中町)と一緒に、ご当地お菓子「テラツバキ」を考案しました。文化祭でお披露目販売しますので、ぜひご購入ください。

1 日時

令和7年6月14日(土) 10:00~14:00(雨天決行)

2 場所

広島県立安芸府中高等学校

(生徒会テントにて販売)

本校文化祭特別仕様のものを安価で販売します。
各店舗の個性あふれるテラツバキをぜひお楽しみ
ください。



▲テラツバキ開発に向けた、生徒会と関係者の会議の様子

3 テラツバキについて

キャッチコピーは「あげてうれしい、もらってうれしい」

お菓子の名前は「テラツバキ」。「テラ」はラテン語で「大地」を意味し、データ容量の「テラバイト(TB)」と、府中町の花「ツバキ」を掛け合わせた名前で、「大きな気持ち」を込めています。府中町の豊かな自然や文化、人口の多さを「テラ」で表現しました。

府中町の多くのお店で作れるようにする案が採用され、生徒会で次の4つの条件を設定しました

- パウンドケーキであること
- 呉娑々宇山(ごさそうざん)を抹茶で表現すること
- 「椿」を表す材料を使うこと
- 安芸府中高校美術部が作成したロゴマークを入れること

これらを満たせば「テラツバキ」と名乗れるルールとしました。まずは2つのお菓子屋さんに製作していただいています。



安芸府中高校テラツバキ制作委員会



▲深川珈琲(府中町)の
テラツバキ 220 円



▲Saison de blossom(府中
町)のテラツバキ 250 円